

# 苫小牧聖ルカ幼稚園 関係者 評価表

評価年月日 2024年 12月 24 日

評価者ご芳名 (古川 義則)

評価項目	評価(本園の行った自己評価の内容についてご意見、ご感想を自由にご記述ください。)
園長の自己評価について	教育、保育内容の充実、地域の中での役割、労務管理、安全対策等、課題は多岐に渡ります。特に財務基盤の確立と教育・保育内容は車の両輪なので、充実されていくことを期待します。そのためにも組織をマネジメントしていくことと、権限委譲も同時に行っていくことも大切かと思えます。キリスト教の理念を太く育てていきましょう。
教職員の自己評価について	笑顔を決やさないで子どもたちに真剣に向き合っている姿が伝わってきます。またチームワークを大切にしながらも、限られた職員数という条件の中で良い保育を提供しようとしていることもイメージできます。今は保護者も働く者も権利意識が強調される時代であり、また時代の流れも早いために、教職員に求められるのは保育技術だけではなく、プロとしての倫理、価値を高めていくことと同時に、様々な人と関わるコミュニケーション技術も高めていくことも大切になってくるものと思えます。よりいっそう研鑽されてキリスト教保育を実践されますことを期待します。
保護者のアンケート結果について	概ね大きな課題は出ていませんが森の幼稚園の要望、クリスマス会の時期は検討する必要があるように思います。また普段働いている保護者が参加できるような体制、環境づくりも合わせて考えていただけたらと感じます。
本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述ください。  ICTの上手な活用をしていきましょう。	

# 苦小牧聖ルカ幼稚園 関係者 評価表

評価年月日 2024年 12月26日

評価者ご芳名 ( 高橋 賢司 )

評価項目	評価(本園の行った自己評価の内容についてご意見、ご感想を自由にご記述ください。)
園長の自己評価について	<ul style="list-style-type: none"><li>●特に問題はなし。強いて言えば、保育参観日程については平日実施で良いと思われる。実施内容はわからないが、保育参観週間など短い時間で複数日で実施する等の工夫をすることも一つの方法だと考える。</li></ul>
教職員の自己評価について	<ul style="list-style-type: none"><li>●職員それぞれが考えている様子は見受けられる。互いの考えや気持ちを共有するような場面などを園内研修等を活用しながら、共通理解を図るように進めていくことも良いと思われる。</li><li>●私学だと経営は切り離せない要素ではあるが、財政状態なども共有できているのかが疑問に感じた。綺麗事だけでは済まないのので、職員一人一人の理解が必要だと考える。</li></ul>
保護者のアンケート結果について	<ul style="list-style-type: none"><li>●保護者と園それぞれの必要と感じているコミュニケーションに差があるのだと感じた。特に、情報発信は重要である一方、媒体が増えると疲弊していきやすいものであり、得手不得手もあるもの。SNSや紙媒体など複数のメディアではなく、発信の意味を再確認して整理することも必要だと感じた。</li><li>●行事に関しての意見は多いが、年間行事予定等で示しながら、保護者の調整をお願いするしかないのだろうと感じる。</li><li>●クリスマス会について、12月上旬実施も視野に入れて検討しても良いのではと感じる。意味も大切だが、全員で実施しやすい日程が一番だと感じる。</li></ul>
<p>本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述ください。</p> <p>昨年度も記載しましたが、コロナ前に戻すことよりも今必要だと考えることを実践していくことの方が生産性が高いと感じます。</p> <p>職員の皆様のご活躍をお祈りしています。</p>	